

学校教育目標	「ともに生きる子 一信頼と安心と笑顔の学校」		
	学校のあいことば「かながえよう! かかわろう! かがやこう!」 (知)よさを発揮し粘り強く取り組む子 (公)上白根のまちに生き ともに歩む子 (徳)自分も友達も大切にすること (開)ともに学び合い高め合う子 (体)心と体を健やかに育む子		

学校概要	創立 45 周年	学校長 山崎 由美	副校長 松谷 隆広	2 学期制	一般学級: 16	個別支援学級: 4
	児童生徒数: 523 人	主な関係校: 旭北中学校				

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
	旭北中学校 白根小学校	自分の気持ちや考えを上手に表現するとともに人の話に耳を傾けてコミュニケーションが でき、さらに高い自尊感情をもって自他ともに大切に目標に向かって努力できる子ども ・合同授業研究会を通じた授業改善、授業力の向上。 ・合同研修会を通し、児童・生徒の「観」の共有。 ・教職員間の交流、相互理解。
〈自分で考え 判断し 行動する力〉 〈人と豊かに関わり つながる力〉		

中期取組目標	○子ども一人ひとりが自分の考えをもち 自分自身のよさを発揮し、まちとともに歩む学校にします。 ・子どもたちが互いに関わりあいながら学ぶ授業づくりを推進し、学力を向上させます。 ・自分で考える機会を意図的に作り、挑戦する気持ちを大切に よりよい学校生活が送れるようにします。 ・まちとのつながりを大切に、まちを愛し、まちから必要とされる関係を構築します。
--------	---

重点取組分野	具体的取組
確かな学力	学力向上部会や学年で作成した学力向上アクションプランの実施と学習スタンダードを意識した授業展開を図り、学力の向上を図る。YPアセスメントを活用し、児童一人ひとりが自己有用感をもつことができる授業改善に取り組み、子どもたちがつながる授業、思考が深まる授業を目指す。
担当 学力向上評価研究	
豊かな心	「なかよし活動」「人権学習」「地域とのつながり」など他とかわる機会を大切に、その中で人とのかかわり方、節度、楽しさなどを感じさせ、子どもたちの視野を広げ一人ひとりの人権感覚を高める。あいさつ運動を通して、よりよい人間関係を築くための基本的な生活習慣を育てる。
担当 豊かな心	
健やかな体	校内研修を行い、体育科の授業改善を図る。体力テストや独自指標等の結果をもとにした体力向上1校1実践運動の改善を図る。体力テストの結果等を保護者と共有するなど、家庭や地域と連携して体力の向上、生活習慣の改善を図る。
担当 体育部	
特別支援教育	特別支援研修を実施し、どの子にとっても安心できる教室環境づくり、授業づくりができるようにする。特別支援の視点で保護者が安心できる情報共有の仕方を学び、実践する。
担当 特別支援教育部	
交流活動	たてわり活動を充実させ、よりよい人間関係をつくるためにたてわりで関わる機会を定期的に作る。教師が一つ一つの活動の意味をきちんととらえ、めあてに向かって子どもたちが活動し自己肯定感をもてるようにする。
担当 たてわり	
地域連携 学校運営協議会	「学校運営協議会」「きずなの会」と連携を図り、学校経営の方針を理解してもらいつつ、経営を客観的にとらえ意見を交換しながら地域・保護者とともに歩む学校づくりをする。地域の材を生かした学習活動を実践する。
担当 教務	
特別活動	学級での話し合い活動の質的向上を目指し、司会シートの活用や議題の工夫などで子どもたちが自分の考えをもち、子どもたちの発想を生かせる活動を行う。
担当 特活部	
担当	
いじめへの対応	各学年に学級担任以外の教員を配置し、複数の職員で子どもたちを丁寧に見て、よさを引き出したリ心配な言動や様子を早めに共有したりする。児童の実態をYPアセスメントを活用して把握し、どの子も安心して豊かにかかわれる学級の風土づくりをする。
担当 いじめ防止対策委員会	
人材育成・ 組織運営 (働き方改革)	組織を活性化させ、各分掌を機能させる。主幹教諭が学校全体を俯瞰し各分掌のリーダーの相談役になるように全体の意識を高める。 メンターチームを充実させ、計画的に行う。メンターの要望で主幹教諭を講師となる機会も作り、継続して行う。働き方改革の具体を職員全体で考え、実感が伴う改革をする。
担当 教務部・研修部	